



校長だより



日中丸



第35号
H30. 3. 23

日間賀中学校長
鈴木 康弘

1年間ありがとうございました。

今年度も1年間、保護者の皆様、地域の皆様のおかげで、無事に終わることができました。本当にありがとうございました。どの学年の生徒も、この1年間で大きく成長することができました。

4月から新入生も入学してきます。これまで以上に自覚をもち、すべての生徒がさらに成長できるよう、学校として精一杯サポートしていきたいと思ひます。今後ともよろしくお願ひいたします。

島っ子クリーン活動 3.13(火)

小中学生が登校時間に、島内の通学路を中心にゴミ拾いをする「島っ子クリーン活動」を行いました。長らく続けられていた小中合同の美化活動を、平成24年度から、登校時に行う形に変えて続けられてきた活動です。小中学生が集合場所に集まり、学校へ向かいながらゴミ拾いを行いました。道行く島民の方からは、「ごころうさんね。」と声をかけていただく場面もありました。自分たちの手で島内がきれいになったという実感ももてたのではないのでしょうか。今後も、継続していきたい活動の一つです。



1年生職場見学 3.9(金)

「働く人々の姿を見たり質問したりすることで、働くことの大切さに気づき、働くことに対する理解を深め、今後の進路選択の参考にする」ことをねらいに、1年生が職場見学を行いました。半田市内の4つの事業所に分かれて見学をした後、ミツカンミュージアムに集合して、見学や体験をしました。今回の学びを生かし、今後、進路選択を含めた自分自身の生き方についてじっくりと考えていきます。



小中連携部活動交流 3.12(火)~16(金)

3月12日(火)~16日(金)の4日間、部活動交流が行われました。小学生にとっては、中学校の部活動を体験することで、中学校へのスムーズな接続をめざしています。中学生にとっては部活動を通して学んだことを伝えることで、技能や意識の高揚を図ります。それぞれの目的を達成するに十分な活動が行われたようです。



平成29年度 修了式 校長の話

今日は、平成29年度の締めくくりの日です。先ほど、1年生13名、2年生13名の進級を認めました。君たちは、4月から1学年ずつ進級するわけです。

ところで、1・2年生の皆さん、平成29年度はどうだったでしょうか。反省という「努力がたりなかった」などのマイナス面を捉えがちですが、この1年間に、「自分がどんなことができるようになって、どう成長したか」というプラス面を見て、評価することが大切です。これからの時代を生き抜く力、すなわち、「生きる力」を育てるには、物事を前向きに考えるプラス思考が必要です。学習面、生活面などから、自分の成長の度合いを確かめてみましょう

先日、生徒会役員選挙が行われました。立会演説会では、「あいさつのできる学校」「笑顔あふれる学校」「楽しい学校」という言葉を多く耳にしました。皆さんが目指している学校の確かなことを実感しました。特に、あいさつについては、2学期以降、「先大見笑」を合い言葉に取り組みできました。皆さんが意識してくれていることが分かり、大変うれしかったです。また、1学期から取り組んできた「履き物そろえ」についても、いつも実践できていたように思います。今日の体育館の靴箱を見てもそれが分かります。「あいさつ」や「履き物そろえ」は、「やるべきことはやる やった方がいいこともやる やっちゃいかんことはやらない やらない方がいいこともやらない」を心がけて生活してきた成果です。一人一人が着実に成長しましたね。それぞれの成長に、自信をもって進級してください。

平成30年度は、2年生は、いよいよこの日間賀中学校の最高学年、スクールリーダーという立場になります。先日卒業していった3年生に、勝るとも劣らぬよう、しっかりお願いします。日間賀中学校をさらに成長させていってください。1年生の皆さん、いよいよ下級生が入ってきます。新しく入ってくる後輩に範を示さなくてはなりません。その分、責任も重くなります。日間賀中学校を支える中堅学年として、がんばってほしいと思います。そして、一人一人が、今よりもさらに成長できる平成30年度となるよう、一層の努力を期待しています。

最後に、明日からの春休みは短いですが、皆さんにとっては大きな節目となる大事な休みです。今までの自分を振り返り、新学年に進む心構えをもってください。

それでは来年度、希望に満ちたスタートが切れますよう、心から期待して、修了式の話を終ります。有意義な春休みを過ごしてください。